

中国における口蹄疫 (O型) の発生について

2012年12月18日
動物衛生課

中国江蘇省 (こうしそしょう) 常州市 (じょうしゅうし) 新北区 (しんほくく) における口蹄疫 (O型) の発生について、2012年12月17日付けでOIEへ通報がありましたのでお知らせします。

出典：OIEウェブサイト

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?page_refer=MapFullEventReport&reportid=12729

【概要】

- ・発生数：1件 (続報4*)
- ・発生日：2012年12月12日
- ・確定日：2012年12月17日
- ・OIEへの報告日：2012年12月17日
- ・血清型：O型

- ※ 初発：2012年2月19日 寧夏回族自治区
- 続報1：新たな発生報告なし
- 続報2：2012年9月6日 チベット自治区
- 続報3：2012年11月19日 遼寧省大連市

【発生状況】

- ・発生場所：中国江蘇省常州市新北区の養豚場

※ 新北区は上海市と南京市の中間付近に位置

【動物種】	【飼育頭数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
豚	338	12	0	338	0

【診断】

- ・ELISA：陽性
- ・PCR：陽性
- ・ウイルス分離：陽性

【中国地図】



【感染源】

動物の新規導入

【対応】

- ・淘汰
- ・隔離
- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング/ゾーニング
- ・施設等の消毒
- ・患者を治療対象としない
- ・ワクチン接種未実施